

ひまわり



平成30年11月2日(金)

精進（その2）



暦の上では、まもなく立冬（11月7日）を迎えます。本日の大阪の日の出時刻と日の入り時刻は、それぞれ6時19分と17時4分です。朝夕の気温はぐんと下がり、季節は間違いなく冬へと向かっています。このような時期ですので、手洗いとうがいを励行するとともに、体調管理をしっかりとって、風邪などひかないようにしましょう。

さて、9月に「精進（その1）」というタイトルの「ひまわり」で、一生懸命頑張ることの大切さを伝えました。本日は「脚下照顧（きゃっかしょうこ・脚下を照顧せよ）」という言葉を取り上げます。時折、京都や奈良の禅寺に出かけると、玄関先などに「脚下照顧」と書かれた看板を見かけることがあります。「足下（あしもと）を顧（かえり）みましょう」という意味です。転じて「履き物をきちんと揃えましょう」となります。

しかし、これは表面的な意味であり、この言葉の本質はもっと深いところにあります。脚下とは足下のことですが、自分自身の「心」や「心がけ」、「行い」ととらえてください。それを「照顧（＝顧みる・反省する）」せよということです。

「灯台下暗し（とうだいもとくらし）」 自分自身を振り返ったとき、往々にして自らのことが見えていない時があります。その結果として、自分のことは棚にあげ、他者に批判的になったり、厳しい言葉がけをしてしまうことがあります。振り返って考えると反省するのですが、後の祭りです。日頃から自分自身はどうなのか、ということをしっかり見つめ、他者を思いやる心を持つことも精進の一つではないでしょうか。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>